

横浜市生活自立支援施設はまかぜにおける新型コロナウイルス感染について

横浜市生活自立支援施設はまかぜ（横浜市中区寿町4-13-1、指定管理者：社会福祉法人 神奈川県匡済会）において、入所者4名及び職員1名の計5名が新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

1 経過

- (1) 7月19日（火） 4名の陽性が判明
- (2) 7月21日（木） 1名の陽性が判明

19日、同室の3名の入所者と1名の職員の計4名の感染が判明しました。

21日、別室の入所者1名の感染が判明しました。

現在、このほかに体調不良の方はいません。

2 陽性者5名に関する情報

- (1) 年代：20代2名、30代1名、50代1名、70代1名
- (2) 状況：入所者4名は施設内にて他の入所者から隔離した部屋で療養中です。
職員1名は自宅にて療養中です。

3 施設における対応

施設は7月19日から施設の新規入所を停止しています。

引き続き、適切なマスク着用、来所者の検温や手指消毒の徹底など、感染防止対策を徹底してまいります。

【参考】施設の概要

一定の住居を持たない生活困窮者に対して、宿泊や食事の提供のほか、日常生活を営むのに必要な日用品等の支給や、自立に向けての相談等を行う施設です。

入所者数：63名（7月21日現在）

人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

お問合せ先

健康福祉局生活支援課 援護対策担当課長 遠藤 寿彦 Tel 045-671-2374
横浜市生活自立支援施設はまかぜ 施設長 久保田 浩明 Tel 045-664-6235